

MULレディース

発行責任者
富田 正子
編集責任者
小野 由美子

2014年あけましておめでとうございます



馬は『ものごとが“うま”<いく>』『幸福が駆け込んでくる』などと言われる、縁起のいい動物です。

また、生まれたての子馬は生後1時間ほどでしっかりと立ち上がり、3時間もしないうちに駆けることができるようになることから、『立ち上がり早い』『立身出世の象徴』ともいわれています。

また、うま年でも”ひのえうま”1906年、1966年生まれ(60年に一度)は人口が激減しています。これは、「丙午(ひのえうま)」とは、「火の兄」と「真南」という最もエネルギーの強いものが合わさった性質を持つものである為、そういう性格を持って生まれた女性に対しては、並みの男では太刀打ち出来ないと考えられて、避けられるようになり、親も女の子が生まれた場合に世間から嫌われることを慮って、その年に子供を産むのをためらったのです。八百屋お七が1666年の丙午生まれだとされたことから女性の結婚に関する迷信に変化して広まって行ったとされるのです。この迷信は昭和になってすら強く1966年の出生率は前年に比べて25%も下がる影響がありました。

MUL本部 議長 富田正子(本社)

新年明けましておめでとうございます。
組合員の皆様におかれましては健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
今年はMULとしての目指すべき姿について、まず本部を中心に十分な議論を踏まえ、皆様へご提案できるようにしていきたいと考えております。また今後、皆様へ明るい話題をお届けできるよう、MUL一同一丸となって取り組んで参りたいとも思っておりますので、更なるご協力をお願いいたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

MUL本部 副議長 外山和美(厚木)

あけましておめでとうございます。
2014年はどんな年になるでしょう・・・
昨年末には大きな出会い(開発本部)があり春には大きな別れ(高周波)が待っています。
ミツミ電機にとってプラスになるよう常に改革の目を忘れずに、「女性が働きやすい職場は男性も働きやすいはず!」を念頭に動いていきたいと思っております。



MUL本部 副議長 加藤早希(本社)

新年明けましておめでとうございます。
日頃より組合活動にご協力頂きありがとうございます♪
今年は厚木からの異動に伴い、本社MULも女性が増え益々活性化されるかと思えます。色々な問題もあると思いますが少しでも改善出来るよう努力していきたいと思えます。
仕事/プライベートを充実させる為にも元気が一番!
そして大好きなレスキュー隊を見て目の保養(笑) 今年も宜しくお願いします。

MUL本部 副議長 小野由美子(山形)

あけましておめでとうございます。
今後より良い環境作りの為に足下をしっかりと整備出来るよう、私たちに出来る事から始めたいと思えます。今年も宜しくお願い致します。
プライベートではソチオリンピックフィギアが楽しみです♪

千歳支部部長 山崎寛子

あけましておめでとうございます。
昨年は、労使合同での活動に加え、千歳支部の女性組合員を対象に懇談会を開催させて頂きました。皆さんとの意見交換を通じて、今後の千歳MUL活動の課題等あらためて考える機会となりました。千歳MULは、まだ3役主体の組織です。
今年は多くの女性組合員が参加しやすいイベントを企画し、更なる組織活性化を図るべく千歳支部と協力して活動して参ります。

厚木支部部長 山田弥生

新年明けましておめでとうございます。
本年もMUL活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。
今期は全支部で執行委員とMULが合同でレクリエーションを企画・開催しています。厚木支部の開催はこれからですので、多くの組合員の方にご参加頂ければと思っております。



本社支部部長 能城恵

新年あけましておめでとうございます。
昨年は組合活動を通し学ぶことの多い年になりました。今年はいよいよ多くのことを学べるよう、知識が深まる本をたくさん読もうと思えます。
本社MULレディースは今期も様々な催しを企画しておりますので、皆さんが楽しめるよう頑張ります。
本年もよろしくお願い致します。

山形支部部長 森谷ルミ子

私の今年の目標は、「人前で、少しはまともに話が出来るようにしたい。」です。
世の中、書道家、華道家、女装家など、「家」は様々な存在するようです。
私は自称「読書家」なのですが、2013年度の読書冊数は13冊でとても読書家と云われたものではありません。その上年齢は、太宰治が生きた年齢より10年も余計に生きているのにも関わらず、伝える事が下手です。
今年、読書冊数を年間18冊以上とし、真似できる文章は身になるよう努力にしたいです。

秋田支部部長 伊藤規子

2013年我が家は水害あたり年でした。
家族の乗車バスが濁流に飲まれ立ち往生し救助。また翌月洪水で家が浸水寸前と、辛い大事に至らず何よりでした。
天災には逆らえませんが、正しい知識を持ち自分の身を守る事が絶対です。
2014年は明るい年になる事を切に願い、微力ながらもMUL任務を精一杯努めたい所存です。
2014年もよろしくお願い致します。

九州支部部長 川淵祐子

現状維持出来る様に、体調管理・運動不足を解消してメタボという診断が下らないレベルで美味しいものを食べながら、なおかつ仕事でストレスをためない様身心ともに健康に気をつけたいと思っております。